

令和 4 年度

理工学部履修の手引

新旧対照表

社会基盤デザインコース（昼間コース・夜間主コース） — 進級について

1) 進級要件

各年次の進級に関して、次に示す規定がある。進級規定を満たさない場合、留年となるので、十分に注意すること。なお、次に示す単位数は卒業資格の単位数に含まれる単位数のみとなる。

1年次から2年次への進級要件

卒業に必要な教養教育科目および専門教育科目の合計 35 単位以上。

2年次から3年次への進級要件

卒業に必要な教養教育科目および専門教育科目の合計 70 単位以上。

3年次から4年次への進級要件

卒業に必要な教養教育科目および専門教育科目の合計 105 単位以上。ただし、「技術者・科学者の倫理」を除く教養教育科目全体で 35 単位以上修得していること。加えて、**学科共通科目**から、必修科目 6 単位を含む、8 単位以上を修得していること。

2) 飛び進級について

2年次に留年した場合でも、上記の4年次への進級条件を満たせば、2年次→4年次への進級（飛び進級）ができる。

社会基盤デザインコース（昼間コース・夜間主コース） — 進級について

1) 進級要件

各年次の進級に関して、次に示す規定がある。進級規定を満たさない場合、留年となるので、十分に注意すること。なお、次に示す単位数は卒業資格の単位数に含まれる単位数のみとなる。

1年次から2年次への進級要件

卒業に必要な教養教育科目および専門教育科目の合計 35 単位以上。

2年次から3年次への進級要件

卒業に必要な教養教育科目および専門教育科目の合計 70 単位以上。

3年次から4年次への進級要件

卒業に必要な教養教育科目および専門教育科目の合計 105 単位以上。ただし、「技術者・科学者の倫理」を除く教養教育科目全体で 35 単位以上修得していること。加えて、**学科共通科目及びコース基盤科目**から、必修科目 6 単位を含む、8 単位以上を修得していること。

2) 飛び進級について

2年次に留年した場合でも、上記の4年次への進級条件を満たせば、2年次→4年次への進級（飛び進級）ができる。

社会基盤デザインコース (昼間コース) — 卒業について

1) 卒業要件

卒業に必要な単位数

	教養教育科目	専門教育科目	合計
必修単位数	27	8 (学科共通科目) 47 (コース専門科目)	82
教養教育科目選択単位数	12	—	12
学科共通科目A群選択必修単位数	—	2	2
数理科学コースならびに自然科学コースのコース専門科目選択必修単位数	—	2	2
コース専門科目B群もしくはC群選択必修単位数 (スタディーズ選択必修単位数)	—	10	10
選択単位数	—	23	23
合計	39	92	131

1. 専門教育科目の選択科目として、**学科共通科目A群**から2単位以上を修得すること。なお、2単位を超えて修得した**学科共通科目A群**の単位は、専門教育科目の選択単位として算入することができる。
2. 専門教育科目の選択科目として、数理科学コースならびに自然科学コースのコース専門科目から2単位以上を修得すること。なお、他コースのコース専門科目から修得した単位は、専門教育科目の選択単位として12単位まで卒業要件単位に算入することができる。
3. 専門教育科目の選択科目として、コース専門科目B群もしくはC群から10単位以上を修得すること。なお、10単位を超えて修得した単位および選択しなかったスタディーズのスタディーズ選択必修単位数は、専門教育科目の選択単位として算入することができる。
4. 語学マイレージ・プログラムにおいて、マイレージレベルがブロンズクラス以上 (700ポイント以上) であること。

教養教育科目の科目別の単位修得条件

科目群	科目	必修	選択必修	選択
教養科目群	歴史と文化	技術者・科学者の倫理(2)	—	※
	人間と生命	—	—	※
	生活と社会	キャリアプラン(2)	—	※
	自然と技術	理工学概論(2)	—	※
	ウェルネス総合演習	—	—	※
創成科学科目群	グローバル科目	—	—	※
	イノベーション科目	—	2	※
	地域科学科目	—	2	※
基礎科目群	SIH道場	1	—	—
	基礎数学	8	—	—
	基礎物理学	2	—	—
	基礎化学	2	—	—
	情報科学	2	—	—
外国語科目群	英語	6	—	—
	初修外国語	—	2	—
合計		27	6	6

※の中から6単位を選択。ただし、科目毎に2単位を上限とする。

新 (変更後)

社会基盤デザインコース (昼間コース) — 卒業について

1) 卒業要件

卒業に必要な単位数

	教養教育科目	専門教育科目	合計
必修単位数	27	8 (学科共通科目) 47 (コース専門科目)	82
教養教育科目選択単位数	12	—	12
コース基盤科目1 選択必修単位数	—	2	2
数理科学コースならびに自然科学コースのコース専門科目選択必修単位数	—	2	2
コース専門科目B群もしくはC群選択必修単位数 (スタディーズ選択必修単位数)	—	10	10
選択単位数	—	23	23
合計	39	92	131

6 (学科共通科目)
2 (コース基盤科目)

1. 専門教育科目の選択科目として、コース基盤科目1から2単位以上を修得すること。なお、2単位を超えて修得したコース基盤科目1の単位は、専門教育科目の選択単位として算入することができる。
2. 専門教育科目の選択科目として、数理科学コースならびに自然科学コースのコース専門科目から2単位以上を修得すること。なお、他コースのコース専門科目から修得した単位は、専門教育科目の選択単位として12単位まで卒業要件単位に算入することができる。
3. 専門教育科目の選択科目として、コース専門科目B群もしくはC群から10単位以上を修得すること。なお、10単位を超えて修得した単位および選択しなかったスタディーズのスタディーズ選択必修単位数は、専門教育科目の選択単位として算入することができる。
4. 語学マイレージ・プログラムにおいて、マイレージレベルがブロンズクラス以上 (700ポイント以上) であること。

教養教育科目の科目別の単位修得条件

科目群	科目	必修	選択必修	選択
教養科目群	歴史と文化	技術者・科学者の倫理(2)	—	※
	人間と生命	—	—	※
	生活と社会	キャリアプラン(2)	—	※
	自然と技術	理工学概論(2)	—	※
	ウェルネス総合演習	—	—	※
創成科学科目群	グローバル科目	—	—	※
	イノベーション科目	—	2	※
	地域科学科目	—	2	※
基礎科目群	SIH道場	1	—	—
	基礎数学	8	—	—
	基礎物理学	2	—	—
	基礎化学	2	—	—
	情報科学	2	—	—
外国語科目群	英語	6	—	—
	初修外国語	—	2	—
合計		27	6	6

※の中から6単位を選択。ただし、科目毎に2単位を上限とする。

旧 (変更前)

理工学部 (2022) \ 教育と学修案内 \ コースの教育内容と履修案内 \ 社会基盤デザインコース \ 昼間コース・夜間主コース

2) 専門教育科目

教員免許	授業科目	単位数			開講時期及び授業時間数(1週当たり)								担当者	履修登録上 限外	GPA算定外	
		必修	選択必修	選択	1年		2年		3年		4年					計
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
学科共通科目																
	STEM概論	2			2								2	理工学科各コース教員		
	STEM演習	(1)			(2)								2	上田・小川・鎌田・上月・馬場・武藤・山中(英)・上野・奥嶋・河口・田村・滑川・渡邊(健)・中田・山中(亮)・渡辺(公)		
	微分方程式 1	2					2						2	岡本・坂口		
	微分方程式 2		2 A				2						2	大山・坂口		
コース基盤科目 (学科開設科目)																
	確率統計学		2 A				2						2	高橋・非常勤		
	ベクトル解析		2 A						2				2	水野・深貝		
	複素関数論		2 A				2						2	高橋・非常勤		
工	数値解析		2 A						2				2	竹内・坂口		
工	物理学基礎実験		[1] A							[3]			3	川崎・犬飼・岸本		
	技術英語入門	(1)					(2)						2	マクドナルド・コインカー		
	技術英語基礎 1	(1)							(2)				2	マクドナルド・コインカー		
	技術英語基礎 2	(1)							(2)				2	マクドナルド・コインカー		
	アントレプレナーシップ演習			(2)	(4)								4	寺田・安澤・浮田・金井	○	○
	プロジェクトマネジメント基礎			2		2							2	寺田・村井・日下・芥川・金井		
	アイデア・デザイン創造			2		2							2	出口		
	アプリケーション開発演習			(2)						(4)			4	寺田・非常勤		○
	短期インターンシップ			1 (1)					1	(2)			3	畠	○	○
	実践力養成型インターンシップ			1 (1)					1	(2)			3	段野・森田・川崎	○	○
	ニュービジネス概論			2							2		2	非常勤		
	労務管理			1		1							1	非常勤		
工	生産管理			1		1							1	非常勤		
コース専門科目																
工	社会基盤デザイン総論	2			2								2	滑川・渡邊(健)・山中(亮)・河口・田村		
工	建築物のしくみ			2	2								2	白山		
工	建設の歴史とくらし	1			1								1	非常勤		
工	構造力学 1 及び演習	3			2 (2)								4	中田		
工	構造力学 2 及び演習	3				2 (2)							4	長尾		
工	建築計画 1			2	2								2	小川		
	建築計画 2			1					1				1	渡辺(公)		
工	土質力学 1 及び演習	2				1 (2)							3	非常勤		

第1章 社会基盤

新 (変更後)

理工学部 (2022) 教育と学修案内) コースの教育内容と履修案内) 社会基盤デザインコース) 昼間コース・夜間主コース

2) 専門教育科目

教員免許	授業科目	単位数			開講時期及び授業時間数 (1週当たり)								担当者	履修登録上限外	GPA算定外	
		必修	選択必修	選択	1年		2年		3年		4年					計
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
学科共通科目																
	STEM概論	2			2								2	理工学科各コース教員		
	STEM演習	(1)			(2)								2	上田・小川・鎌田・上月・馬場・武藤・山中(英)・上野・奥嶋・河口・田村・滑川・渡邊(健)・中田・山中(亮)・渡辺(公)		
	技術英語入門	(1)					(2)						2	マクドナルド・コインカー		
	技術英語基礎 1	(1)						(2)					2	マクドナルド・コインカー		
	技術英語基礎 2	(1)							(2)				2	マクドナルド・コインカー		
コース基盤科目 1 (学科開設科目)																
	微分方程式 1	2					2						2	岡本・坂口		
	微分方程式 2		2A					2					2	大山・坂口		
	確率統計学		2A				2						2	高橋・非常勤		
	ベクトル解析		2A						2				2	水野・深貝		
	複素関数論		2A					2					2	高橋・非常勤		
工	数値解析		2A							2			2	竹内・坂口		
工	物理学基礎実験		[1]A								[3]		3	川崎・犬飼・岸本		
コース基盤科目 2 (学科開設科目)																
	アントレプレナーシップ演習			(2)	(4)								4	寺田・安澤・浮田・金井	○	○
	プロジェクトマネジメント基礎			2			2						2	寺田・村井・日下・芥川・金井		
	アイデア・デザイン創造			2			2						2	出口		
	アプリケーション開発演習			(2)						(4)			4	寺田・非常勤		○
	短期インターンシップ			1(1)					1	(2)			3	梶	○	○
	実践力養成型インターンシップ			1(1)					1	(2)			3	段野・森田・川崎	○	○
	ニュービジネス概論			2							2		2	非常勤		
	労務管理			1			1						1	非常勤		
工	生産管理			1			1						1	非常勤		
コース専門科目																
工	社会基盤デザイン総論	2				2							2	滑川・渡邊(健)・山中(亮)・河口・田村		
工	建築物のしくみ			2	2								2	白山		
工	建設の歴史とくらし	1				1							1	非常勤		
工	構造力学 1 及び演習	3				2(2)							4	中田		

社会基盤デザインコース (夜間主コース) — 卒業について

卒業に必要な単位数

	教養教育科目	専門教育科目	合計
必修単位数	27	8 (学科共通科目) 47 (コース専門科目)	82
教養教育科目選択単位数	12	—	12
数理科学コースならびに自然科学コースのコース専門科目選択必修単位数	—	2	2
選択単位数	—	35 (うち学科共通科目から2単位)	35
合計	39	92	131

1. 専門教育科目の選択科目として、**学科共通科目より**2単位および数理科学コースならびに自然科学コースのコース専門科目から2単位以上を修得すること。なお、他コースのコース専門科目から修得した単位は、専門教育科目の選択単位数として12単位まで卒業要件単位数に算入することができる。
2. 語学マイレージ・プログラムにおいて、マイレージレベルがブロンズクラス以上 (700ポイント以上) であること。

教養教育科目の科目別の単位修得条件

科目群	科目	必修	選択必修	選択
教養科目群	歴史と文化	技術者・科学者の倫理(2)	—	※
	人間と生命	—	—	※
	生活と社会	キャリアプラン(2)	—	※
	自然と技術	理工学概論(2)	—	※
	ウェルネス総合演習	—	—	※
創成科学科目群	グローバル科目	—	—	※
	イノベーション科目	—	2	※
	地域科学科目	—	2	※
基礎科目群	S I H道場	1	—	—
	基礎数学	8	—	—
	基礎物理学	2	—	—
	基礎化学	2	—	—
	情報科学	2	—	—
外国語科目群	英語	6	—	—
	初修外国語	—	2	—
合計		27	6	6

※の中から6単位を選択。ただし、科目毎に2単位を上限とする。

履修についての留意事項

1. 教養科目群のうち、必修として「歴史と文化」に開設されている「技術者・科学者の倫理 (2単位)」, 「生活と社会」に開設されている「キャリアプラン (2単位)」, 「自然と技術」に開設されている「理工学概論 (2単位)」を、コースの時間割に従って修得すること。
2. 創成科学科目群のうち、選択必修として「イノベーション科目」に開設されている授業題目から2単位, 「地域科学科目」に開設されている授業題目から2単位を修得すること。
3. 基礎科目群のうち, 「S I H道場 (1単位)」, 「基礎数学 (8単位)」, 「基礎物理学・力学概論 (2単位)」, 「基礎化学概論 (2単位)」, 「情報科学 (2単位)」を修得すること。
4. 外国語科目群のうち, 英語については, 基盤英語 (2単位), 主題別英語 (2単位), 発信型英語 (2単位) を修得すること。

社会基盤デザインコース（夜間主コース） — 卒業について

卒業に必要な単位数

	教養教育科目	専門教育科目	合計
必修単位数	27	8（学科共通科目） 47（コース専門科目）	82
教養教育科目選択単位数	12	—	12
数理科学コースならびに自然科学コースのコース専門科目選択必修単位数	—	2	2
選択単位数	—	35 (うち学科共通科目から2単位)	35
合計	39	92	131

6（学科共通科目）
2（コース基盤科目）

うちコース基盤科目
から2単位

1. 専門教育科目の選択科目として、**コース基盤科目より**2単位および数理科学コースならびに自然科学コースのコース専門科目から2単位以上を修得すること。なお、他コースのコース専門科目から修得した単位は、専門教育科目の選択単位数として12単位まで卒業要件単位数に算入することができる。
2. 語学マイレージ・プログラムにおいて、マイレージレベルがブロンズクラス以上（700ポイント以上）であること。

教養教育科目の科目別の単位修得条件

科目群	科目	必修	選択必修	選択
教養科目群	歴史と文化	技術者・科学者の倫理(2)	—	※
	人間と生命	—	—	※
	生活と社会	キャリアプラン(2)	—	※
	自然と技術	理工学概論(2)	—	※
	ウェルネス総合演習	—	—	※
創成科学科目群	グローバル科目	—	—	※
	イノベーション科目	—	2	※
	地域科学科目	—	2	※
基礎科目群	S I H道場	1	—	—
	基礎数学	8	—	—
	基礎物理学	2	—	—
	基礎化学	2	—	—
外国語科目群	情報科学	2	—	—
	英語	6	—	—
外国語科目群	初修外国語	—	2	—
	合計	27	6	6

※の中から6単位を選択。ただし、科目毎に2単位を上限とする。

履修についての留意事項

1. 教養科目群のうち、必修として「歴史と文化」に開設されている「技術者・科学者の倫理（2単位）」、「生活と社会」に開設されている「キャリアプラン（2単位）」、「自然と技術」に開設されている「理工学概論（2単位）」を、コースの時間割に従って修得すること。
2. 創成科学科目群のうち、選択必修として「イノベーション科目」に開設されている授業題目から2単位、「地域科学科目」に開設されている授業題目から2単位を修得すること。
3. 基礎科目群のうち、「S I H道場（1単位）」、「基礎数学（8単位）」、「基礎物理学・力学概論（2単位）」、「基礎化学概論（2単位）」、「情報科学（2単位）」を修得すること。
4. 外国語科目群のうち、英語については、基盤英語（2単位）、主題別英語（2単位）、発信型英語（2単位）を修得すること。

建築物のしくみ		2
建築計画1		2
建築史		2
解析力学概論		2
建築製図1		2
建築製図2		2
CAD演習		1
建築計画2		1
建築設計製図1		2
建築構造計画		2
建築設計製図2		1
建築法規		1
建築環境工学		2
建築施工		2
建築設備工学		2
小計		81
卒業研究	8	
合計	55	108

備考

- 1) 上記の表から以下のように修得すること。
 - ① 学科共通科目の必修科目を6単位修得すること。
 - ② コース基盤科目1 (学科開設科目) から、必修科目2単位及び選択科目を2単位以上修得すること。
 - ③ コース専門科目1 (必修科目) を39単位修得すること。
 - ④ コース専門科目2 (選択科目) から35単位以上を修得すること。ただし、うち2単位はコース基盤科目2 (学科開設科目) (選択科目) が含まれること。
 - ⑤ 卒業研究8単位を修得すること。
 - ⑥ 他コース専門科目として、自然科学コース並びに数理科学コースで開設されているコース専門科目を2単位以上履修すること。この修得単位を含めて、社会基盤デザインコース以外で開設されているコース専門科目を12単位まで、④のコース専門科目2に含めて、卒業要件の単位に算入できる。
 - ⑦ 教養教育科目39単位と、上記①から⑥の合計92単位以上、合計131単位以上を修得しなければならない。
- 2) 社会基盤デザインコース (夜間コース) における進級要件は以下の通りである。
 - ① 1年次から2年次への進級要件は、卒業に必要な教養教育科目及び専門教育科目の合計35単位以上。
 - ② 2年次から3年次への進級要件は、卒業に必要な教養教育科目及び専門教育科目の合計70単位以上。
 - ③ 3年次から4年次への進級要件は、卒業に必要な教養教育科目及び専門教育科目の合計105単位以上。ただし、「技術者・科学者の倫理」を除く教養教育科目全体で35単位修得していること。加えて、専門教育科目のうち学科共通科目及びコース基盤科目 (学科開設科目) から、必修科目6単位を含む8単位以上を修得していること。
- 3) 2年次に留年した学生でも、上記4年次への進級規定単位数を満たしている場合には2年次から4年次への進級 (飛び進級) を認める。
- 4) 卒業研究を満たす条件については、同じ指導教員の指導のもと、通年 (連続した2学期) の履修期間を要して履修すること。
- 5) コース基盤科目 (学科開設科目) において、コース別に指定されている同一科目に関しては、社会基盤デザインコース (夜間主コース) が開設している授業科目を受講すること。ただし、社会基盤デザインコース (夜間主コース) で開設していない科目については他コース専門科目等の10単位まで、卒業要件の履修単位として算入することができる。

機械科学コース

教養教育科目の履修要件

区分	授業科目	所要単位数
教養科目群	※歴史と文化	2単位
	※人間と生命	
	※生活と社会	2単位
	※自然と技術	2単位
	※ウェルネス総合演習	
創成科学科目群	※グローバル科目	
	※イノベーション科目	2単位

	※地域科学科目	2単位
基礎科目群	S I H道場	1単位
	基礎数学	8単位
	基礎物理学	4単位
	情報科学	2単位
外国語科目群	英語	6単位
	初修外国語	2単位
教養科目群における「技術者・科学者の倫理 (歴史と文化)」「キャリアプラン (生活と社会)」「理工学概論 (自然と技術)」の他、創成科学科目群の中から、イノベーション科目及び地域科学科目から1科目 (2単位) ずつ修得しなければならない。		6単位 (左記の授業題目の他※印の科目から2単位を上限とする。)
合計		39単位

専門教育科目の履修要件

区分	授業科目	単位数		
		必修科目	選択科目	
学科共通科目	STEM 概論	2		
	STEM 演習	1		
	技術英語入門	1		
	技術英語基礎1	1		
	技術英語基礎2	1		
	小計	6		
コース基盤科目 (学科開設科目)	微分方程式1	2		
	微分方程式2		2	
	微分方程式特論		2	
	確率統計学	2		
	ベクトル解析	2		
	複素関数論	2		
	量子力学		2	
	物理学基礎実験	1		
	プロジェクトマネジメント基礎		2	
	アイデア・デザイン創造		2	
	アントレプレナーシップ演習		2	
	アプリケーション開発演習		2	
	短期インターンシップ		2	
	実践力養成型インターンシップ		2	
	ニュービジネス概論		2	
	労務管理		1	
	生産管理		1	
	小計	9	22	
	コース専門科目	機械科学実験1	1	
		機械科学実験2	1	
機械科学実験3		1		
機械計測1		2		
機械計測2			2	
加工学1		2		
加工学2			2	
基礎機械CAD製図		1		
材料力学1		2		
材料力学2		2		
力学基礎1		2		
力学基礎2		2		
熱力学1		2		
熱力学2		2		
メカトロニクス工学		2		
電気電子回路			2	
機械材料学1		2		
機械材料学2			2	
機械力学1		2		
機械力学2		2		
機械設計1		2		
機械設計2			2	
自動制御1	2			
自動制御2		2		
プログラミング実習	1			

建築物のしくみ		2
建築計画1		2
建築史		2
解析力学概論		2
建築製図1		2
建築製図2		2
CAD演習		1
建築計画2		1
建築設計製図1		2
建築構造計画		2
建築設計製図2		1
建築法規		1
建築環境工学		2
建築施工		2
建築設備工学		2
小計		81
卒業研究	8	
合計	55	108

備考

- 上記の表から以下のように修得すること。
 - ① 学科共通科目の必修科目を6単位修得すること。
 - ② コース基盤科目1 (学科開設科目) から、必修科目2単位修得すること。
 - ③ コース専門科目1 (必修科目) を39単位修得すること。
 - ④ コース基盤科目1もしくはコース基盤科目2の選択科目から2単位以上を修得すること。これに加えて、コース専門科目2 (選択科目) を合わせて35単位以上修得すること。
 - ⑤ 卒業研究8単位を修得すること。
 - ⑥ 他コース専門科目として、自然科学コース並びに数理科学コースで開設されているコース専門科目を2単位以上履修すること。この修得単位を含めて、社会基盤デザインコース以外で開設されているコース専門科目を12単位まで、④のコース専門科目2に含めて、卒業要件の単位に算入できる。
 - ⑦ 教養教育科目39単位と、上記①から⑥の合計92単位以上、合計131単位以上を修得しなければならない。
- 社会基盤デザインコース (夜間コース) における進級要件は以下の通りである。
 - ① 1年次から2年次への進級要件は、卒業に必要な教養教育科目及び専門教育科目の合計35単位以上。
 - ② 2年次から3年次への進級要件は、卒業に必要な教養教育科目及び専門教育科目の合計70単位以上。
 - ③ 3年次から4年次への進級要件は、卒業に必要な教養教育科目及び専門教育科目の合計105単位以上。ただし、「技術者・科学者の倫理」を除く教養教育科目全体で35単位修得していること。加えて、専門教育科目のうち学科共通科目及びコース基盤科目 (学科開設科目) から、必修科目6単位を含む8単位以上を修得していること。
- 2年次に留年した学生でも、上記4年次への進級規定単位数を満たしている場合には2年次から4年次への進級 (飛び進級) を認める。
- 卒業研究を満たす条件については、同じ指導教員の指導のもと、通年 (連続した2学期) の履修期間を要して履修すること。
- コース基盤科目 (学科開設科目) において、コース別に指定されている同一科目に関しては、社会基盤デザインコース (夜間主コース) が開設している授業科目を受講すること。ただし、社会基盤デザインコース (夜間主コース) で開設していない科目については他コース専門科目等の10単位まで、卒業要件の履修単位として算入することができる。

機械科学コース

教養教育科目の履修要件

区分	授業科目	所要単位数
教養科目群	※歴史と文化	2単位
	※人間と生命	
	※生活と社会	2単位
	※自然と技術	2単位
	※ウェルネス総合演習	
創成科学科目群	※グローバル科目	
	※イノベーション科目	2単位

	※地域科学科目	2単位
基礎科目群	S I H道場	1単位
	基礎数学	8単位
	基礎物理学	4単位
	情報科学	2単位
外国語科目群	英語	6単位
	初修外国語	2単位
教養科目群における「技術者・科学者の倫理 (歴史と文化)」「キャリアプラン (生活と社会)」「理工学概論 (自然と技術)」の他、創成科学科目群の中から、イノベーション科目及び地域科学科目から1科目 (2単位) ずつ修得しなければならない。		6単位 (左記の授業題目の他※印の科目から2単位を上限とする。)
合計		39単位

専門教育科目の履修要件

区分	授業科目	単位数		
		必修科目	選択科目	
学科共通科目	STEM 概論	2		
	STEM 演習	1		
	技術英語入門	1		
	技術英語基礎1	1		
	技術英語基礎2	1		
	小計	6		
コース基盤科目 (学科開設科目)	微分方程式1	2		
	微分方程式2		2	
	微分方程式特論		2	
	確率統計学	2		
	ベクトル解析	2		
	複素関数論	2		
	量子力学		2	
	物理学基礎実験	1		
	プロジェクトマネジメント基礎		2	
	アイデア・デザイン創造		2	
	アントレプレナーシップ演習		2	
	アプリケーション開発演習		2	
	短期インターンシップ		2	
	実践力養成型インターンシップ		2	
	ニュービジネス概論		2	
	労務管理		1	
	生産管理		1	
	小計	9	22	
	コース専門科目	機械科学実験1	1	
		機械科学実験2	1	
機械科学実験3		1		
機械計測1		2		
機械計測2			2	
加工学1		2		
加工学2			2	
基礎機械CAD製図		1		
材料力学1		2		
材料力学2		2		
力学基礎1		2		
力学基礎2		2		
熱力学1		2		
熱力学2		2		
メカトロニクス工学		2		
電気電子回路			2	
機械材料学1		2		
機械材料学2			2	
機械力学1		2		
機械力学2		2		
機械設計1		2		
機械設計2		2		
自動制御1	2			
自動制御2		2		
プログラミング実習	1			